



2026年度 ニッセイ財団

# 高齢・地域共生社会 助成公募のご案内

募集の概要	地域福祉チャレンジ活動助成		実践的研究助成	
			実践的課題研究助成	若手実践的課題研究助成
助成対象	次の3つの要件を満たしている団体 (法人格の有無は問いません) 1. 助成テーマにチャレンジする意欲がある団体 2. 他団体・機関・住民組織、研究者等と協働してチャレンジする団体 3. 1年以上の活動実績がある団体		研究者 または 実践家 ※研究組織に複数名の研究者と実践家の双方参加が必要 ※研究者かつ実践家も含む ※実践家とは「社会福祉士、介護福祉士、看護師、理学療法士、保健師、臨床心理士」等現場の職員 ※45歳未満の研究者または実践家 ※大学院博士課程在籍者・修了者も含む 以下、同左	
助成内容	【次の5つのテーマのいずれかに該当するチャレンジ活動】 ① 福祉・介護・保健・医療・リハビリテーション専門職と各施設、地域住民の協働による、インフォーマルなサービスの創設や地域づくりに向けたチャレンジ活動 ② (若年)認知症の人や家族と地域住民がともに関わり合い、安心、安全に暮らせる地域づくりに向けたチャレンジ活動 ③ 人生の看取りまでを含む生活支援につながる実践を通じての地域づくりに向けたチャレンジ活動 ④ 独居高齢者、閉じこもり高齢者を含めた複合的な生活課題を有する高齢者に対する実践を通じての地域づくりに向けたチャレンジ活動 ⑤ 高齢者を中心に、障がい者、子ども等の多世代交流型の活動・就労支援や社会参加づくりに向けたチャレンジ活動		【次のテーマに対する課題を明確にした実践的研究】 第1分野 「いつまでも地域で高齢者が安心して生活が送れるまちづくり(地域包括ケアシステム)の推進」 ICT技術を活用した地域情報共有システムの開拓的な実践等 第2分野 「人生100年時代の『高齢者の生きがい・自己実現・就業支援』」 高齢者ボランティアの養成、在職中の人に対する退職前教育の在り方等 第3分野 「認知症の人が地域で安心して生活ができるまちづくり」 軽度認知障害に対する相談、支援体制、認知症の人を支えるまちづくり等 第4分野 「孤独・孤立の解消に向けて人々のつながりを深めるまちづくり」 閉じこもり高齢者と地域とのつながりづくり、世代間交流、居場所づくり等	
助成期間	2026年10月から2年		2026年10月から2年	2026年10月から1年
助成金額	1団体最大400万(1年最大200万)		1件最大400万(1年最大200万)	1件最大100万
助成予定件数	4~5団体程度		2~4件程度	4~6件程度
応募締切	2026年5月29日(金) Web申請		2026年6月12日(金) Web申請	

※詳細は本財団HP掲載の「募集要項」をご覧ください ※申請方法は2025年度からWeb申請に変更しております

お問合せ先

〒541-0042 大阪市中央区今橋3丁目1番7号 日本生命今橋ビル4階  
 日本生命財団 高齢・地域共生社会助成事務局  
**TEL 06-6204-4013** (平日10~17時)  
 ✉ kourei-fukusi@nihonseimei-zaidan.or.jp

